(ご参考:6/9) 経済関係ニュースレター(在シアトル総領事館)

ワシントン州日系企業・団体・レストラン関係者の皆様

在シアトル日本国総領事館経済班です。

本ニュースレターでは、当地の日系企業・団体、レストラン関係者の皆さまを含む在留邦 人の方々へ、当地経済や日米関係等のニュースを「経済関係ニュースレター」として配信 するものです。今後の配信を希望されない場合は、件名に「ニュースレター配信解除」と 記入の上、こちらまでメールを返送ください。

本日の参考情報を以下のとおりお知らせします。

このニュースレターでは、多くの方にご利用いただける有益な情報の提供があった場合、情報元を示して掲示しています。なお、このことは、総領事館として、情報元の団体・個人をいかなる意味でも宣伝・推薦するものではないことを申し添えます。 本ニュースレターを追加で受け取りたい方が周りにいらっしゃいましたら、 こちらの登録フォームをご紹介ください。また、当地日系企業等に周知できる有益な情報

<u>こちらの登録フォーム</u>をご紹介ください。また、当地日糸企業等に周知できる有益な情報などございましたらお知らせください。館内で確認し、公平・中立の観点から適切なものを本ニュースレター等で共有させていただきます。

在シアトル総領事館では別途、月2回の英語ニュースレター"From Japan to the Northwest"を配信しています。こちらでは日本に関する政治・外交等の情報や当館の活動などを発信しています。登録及び過去のアーカイブはこちらから。

#### 日ワシントン州経済関連ニュース

### (1) ワシントン州の求人数 医療分野がテクノロジー分野を抜いて第1位に

ワシントン州雇用安定局の調査によると、州内における4月の求人数で最多となったのは、プロヴィデンス、ヴァージニアメイソン、ユナイテッドへルスをはじめとする医療分野で、パンデミック中に求人数で最多を占めていたテクノロジー分野を凌ぐ結果となった。1年前に求人数が第1位だったソフトウェア開発職は、86パーセント減となり、第6位

にまで順位を下げた。今年4月時点の求人数の第1位は看護師で、次いで販売員、マネージャー職となった。 (6/9付シアトルタイムズ紙)

# (2) カナダの大手アジア系スーパーT&Tが来年夏にベルビューに進出(米国初)

カナダの大手アジア系スーパーチェーンであるT&Tが、2024年夏にベルビュー市ファクトリアに7万6,000平方フィートの大規模な店舗をオープンさせると発表した。同社にとっては米国初の出店となり、ワシントン州における最大のアジア系スーパーとなる見込み。同店舗の開店により新たに創生される雇用数は300と見られる。(6/8付シアトル・イーター誌)

## (3) 西海岸の港における労使交渉が引き続き難航

西海岸の港における労使交渉が1年以上継続しているが、輸送料金が下落するなか、双方ともにパンデミック時の収益の持ち分について譲らず、難航している。交渉の対象となるシアトル港やタコマ港をはじめとする西海岸の29港における主要な作業自体を直接妨げるものではないが、労働力の不足による遅延も出ている。一方で、インフレとサプライチェーンの混乱を引き起こしたパンデミック時の港の停滞は、ほぼ沈静化した。労働争議による遅延を避けるため、西海岸の港を避け、メキシコ湾や大西洋側の港を利用する輸送会社も出てきているが、干ばつの影響を受け、パナマ運河航路での運搬は困難になっている。(6/8付シアトルタイムズ紙)

### (4) インズリー知事がパリ航空ショーに大規模な使節団を派遣

ワシントン州のインズリー知事は、州の航空宇宙産業を促進するため、6月19日からフランスで開催されるパリ航空ショーに向け、航空産業と州政府関係者からなる約100名の経済ミッションを指揮する。ワシントン州は、持続可能な航空燃料(SAF)の製造、電気飛行機及び水素燃料飛行機、デジタル化、製造や自動化における技術、無人航空化システムの開発、航空モビリティ及び商業宇宙開発等の分野を牽引しており、航空における持続可能性への強みを同航空ショーでアピールする。(6/2付ワシントン州商務局)

### (5) シアトル地区のレストラン全体の4分の1はアジア料理

ピュー研究所による新たな調査によると、キング郡におけるレストラン全体の25パーセントをアジア料理が占める。これは、地域の外食産業においてアジア系が占める割合では全米第8位となる。なお、キング郡全体の人口のうち21パーセントがアジア系住民であるが、アジア系人口及びレストランの割合における全米第1位はホノルルである。米国で最

も人気の高いアジア料理は中華料理で、日本料理は第2位。全レストランにおける日本食レストランの割合が最も高いのはホノルルであるが、ワシントン州スノホミッシュ郡が全米第2位となった。(6/6付シアトルタイムズ紙)

# (6) キング郡議会が店舗でのキャッシュ受け取り義務化を検討

パンデミックの影響もあり、多くの店舗がキャッシュレス支払いのみに移行するなか、キング郡議会では、未編入地域内での食料品店やレストランといった店舗で現金での支払い受け取りを義務化する条例を検討している。条例化すれば、同地域内の1,500店舗が影響を受ける。銀行カードやクレジットカードを持てない人が食料品をはじめとする必需品を購入できなくなる事態を防ぐ狙いがあり、米国ではマサチューセッツ州やニュージャージー州、ニューヨーク市やサンフランシスコ市等でも現金の受け取りを義務化している。(6/8付シアトルタイムズ紙)

#### (7)シアトル地区の住宅価格が下落

住宅関連企業の新たなデータによると、キング郡において5月に販売された住宅の中間価格は91万ドルと前年同月から9パーセント下落した。住宅ローン金利の高さと経済の先行きの不透明さが影響しており、ピアース郡では同6パーセント、スノホミッシュ郡では同4パーセントと同様に住宅価格が下落している。(6/5付シアトルタイムズ紙)

### (8) ワシントン州のチェリー、今年は質量ともに優良

ワシントン州の果物委員会によると、春先の気温の低さが影響し、州内における今年のチェリー収穫は6月15日と通常よりも2週間遅れで開始される見込みである。今年のチェリーは質量ともに優良で、2200万~2300万箱(1箱あたり20ポンド)の収穫が予想されている。全米のスイート・チェリー生産量のほぼ4分の3がワシントン州産であり、2022年の収穫量は2000万箱だった。(6/3付シアトルタイムズ紙)

### その他、ジェトロビジネス短信記事より

2023 年 6 月 9 日 米運輸省、公共交通バスの自動運転実証プログラムを採択、2022 年度 は 6 件に 1,160 万ドルを拠出

2023年6月9日 米主要港、4月の小売業者向け輸入コンテナ量は前月比9.6%増、2023年上半期は前年同期比22.3%減の見通し

2023年6月8日 米プラグパワー、米最大規模の定置用水素燃料電池を供給へ

2023 年 6 月 8 日 JERA、米国の火力発電で水素混焼に向けたガスタービン改造工事完了 を発表

2023 年 6 月 5 日米 FDA、PFAS に関する食品のサンプル調査結果のアップデートを公表

2023年6月5日 北米最大の菓子類見本市スイーツ&スナックエキスポ、シカゴで開催

#### 総領事館からのお知らせ

(1) 外国人向けの日本料理人育成プログラム参加者募集

日本食・食文化普及人材育成支援協議会が、農林水産省のサポートを受け、外国人料理人のための日本料理の育成プログラムの参加者を募集しています。コースは2種類あり、基礎(Basic)コースでは、オンライン研修と、優秀者を対象とした日本国内での短期間の実務研修が行われます。上級(Advanced)コースでは、短期間のオンライン研修と、約半年間にわたり日本国内の料理店で実務研修を行う長期間の招へい研修が行われます。

【締切】2023年6月30日(日本時間)

【応募方法】こちらをご覧下さい

編集後記:ちょうど 10 年前の 6 月によく通ったエバレットのレストランを久しぶりに訪問しました。当時、出口の見えない特命事項を言い渡され、1 週間毎に東京とエバレットを行き来する生活を送っており、レストランで過ごす時間は貴重な息抜きでした。内装も窓から見える風景も変わらず、変わったのは自分だけ?と当時を懐かしく思い出させてくれました。

\*\*\*\*\*\*

(注意点) 本情報は、ワシントン州の主要な行政機関や団体のウェブサイトの情報をもとに、その時点における当地日系企業・NPO・邦人労働者に役立つ情報を、皆様のご参考として迅速に日本語で届ける目的で発信しているものです。法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。実際の申請等にあたっては、該当するウェブサイトで最新の情報や詳細を直接ご確認ください。なお、当館として個別企業の申請書作成等の支援は出来かねますのでご容赦ください。

(免責) 本メール又は当館情報に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは 懲罰的損害及び利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他 の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。

(領事メールについて) 当館では外国に3か月滞在される在留邦人に対し、旅券法に基づく在留届、帰国・転出等の届出をお願いしております。本届けでメールアドレスをご登録いただいた方に対して、コロナに関する情報や各種安全情報を領事メールにてお送りしておりますほか、緊急時の安否確認を当館から行うためにも必要なものですので是非ご協力ください。詳細はこちらをご覧ください。

https://www.seattle.us.embjapan.go.jp/itpr\_ja/zairyu.html

(Unsubscribe: 配信停止)

当館が把握しているワシントン州日系企業に本ニュースレター をお送りしております。 今後、本メールが不要な方はその旨ご返信をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

Consulate-General of Japan in Seattle 701 Pike Street, Suite 1000 Seattle, WA 98101 206-682-9107